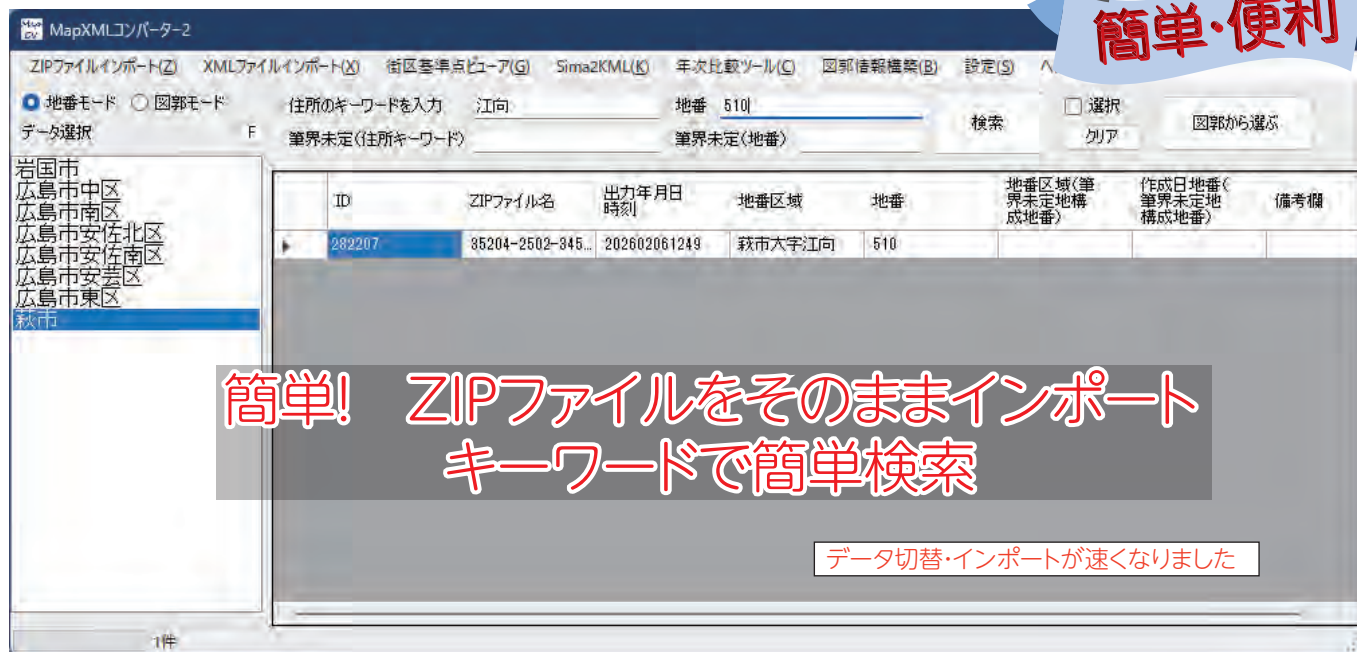


Map-XML Converter2

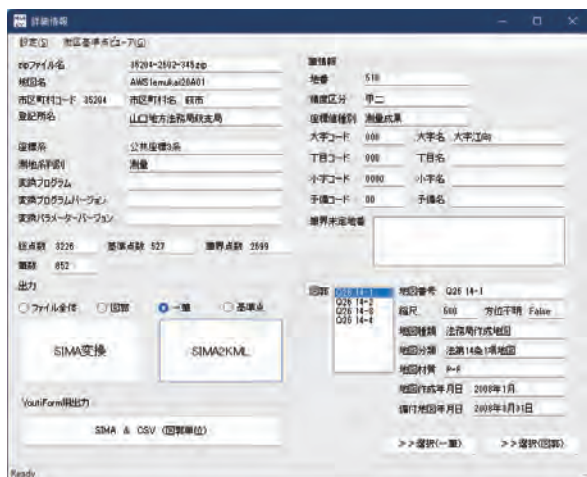
法務省地図活用ツール

「Map-XMLコンバーター2」は、G空間情報センターで公開されている法務省の登記所備付地図データの活用や、街区基準点の検索ができるツールです

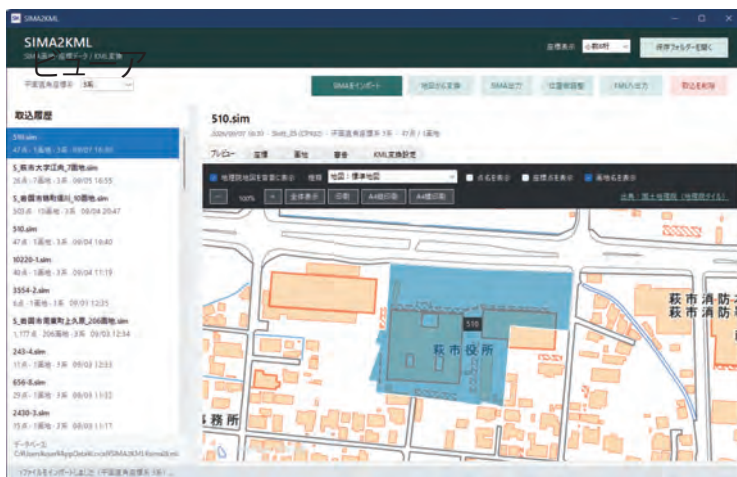
簡単・便利



MAP-XMLコンバーター2 検索画面



詳細表示画面



SIMA2KML (独自ビューア)



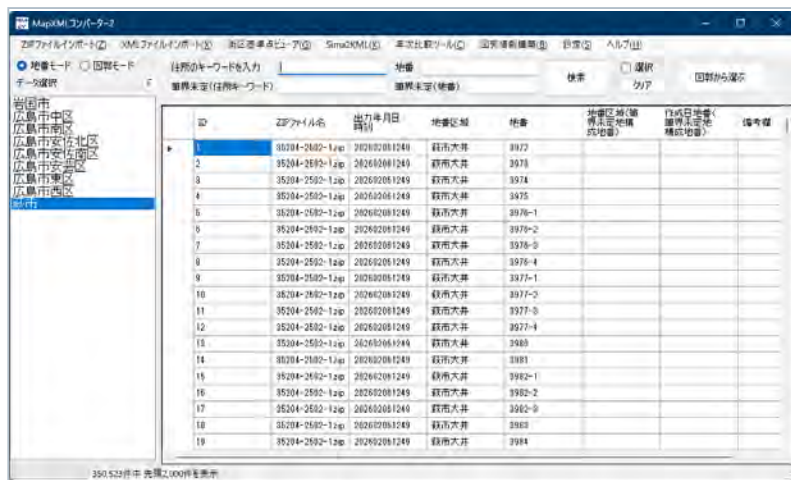
街区基準点ビューア



街区基準点範囲選択画面

MAP-XMLコンバーター2

法務省登記所備付地図データをもっと便利に活用する



MAP-XMLコンバーター2 メイン画面

01 基本的な使い方

1 G空間情報センターでダウンロード

年度別・市区町村XMLデータ

2 ZIPファイルインポート

ダウンロードしたZIPファイルを、そのままインポート

1年に1度

3 市区町村を選ぶ

「データ選択」から、インポートしたデータを選択

4 住所(地番)の一部で検索

すばやく、データを見つけられます

5 SIMA2KML(独自ビューアで表示)

ワンクリックで表示

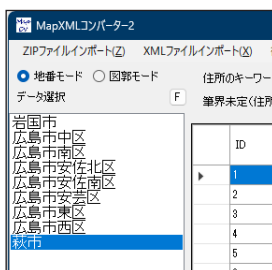
6 SIMA、KML変換、印刷

SIMA・KML形式で出力し、地図を印刷します



7 街区基準点ビューア

検索した地番周辺を表示します

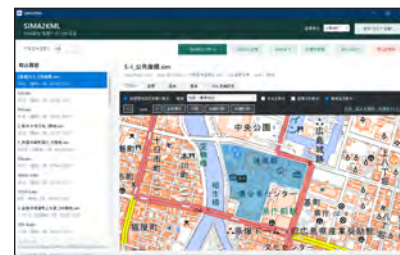
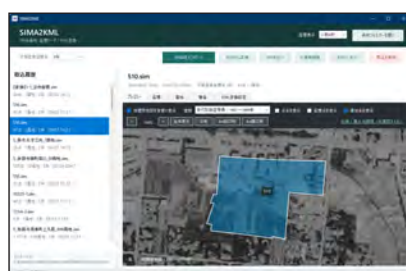
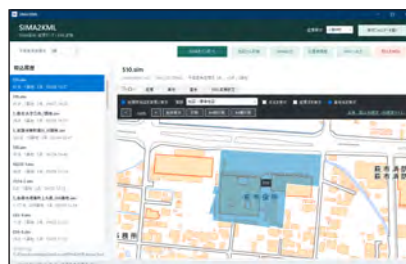


住所のキーワードを入力		江向	地番	510	検索
筆界未定(住所キーワード)			筆界未定(地番)		
ID	ZIPファイル名	出力年月日時刻	地番区域	地番	
▶ 282207	35204-2502-34E...	202602061249	萩市大字江向	510	

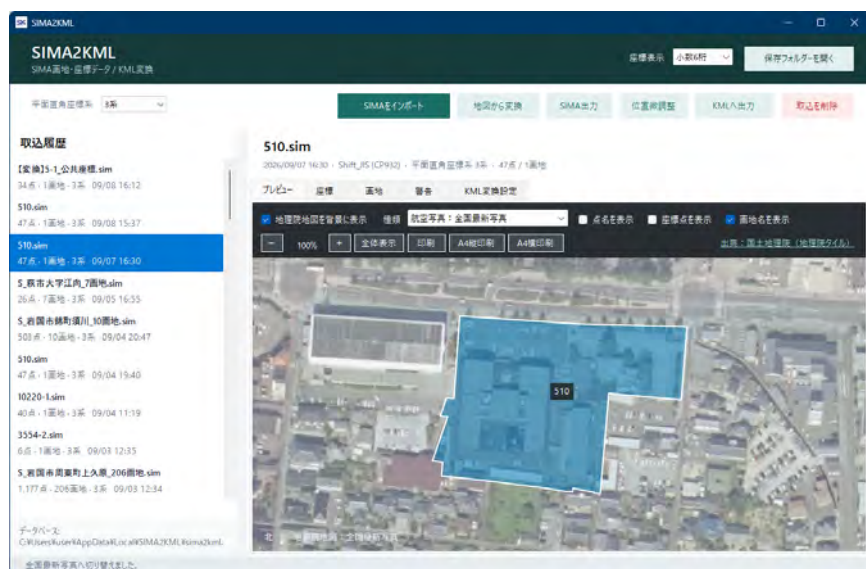
任意座標のエリアで位置調整したい場合

補足:座標変換(1点・1方向)

地理院地図上で位置調整



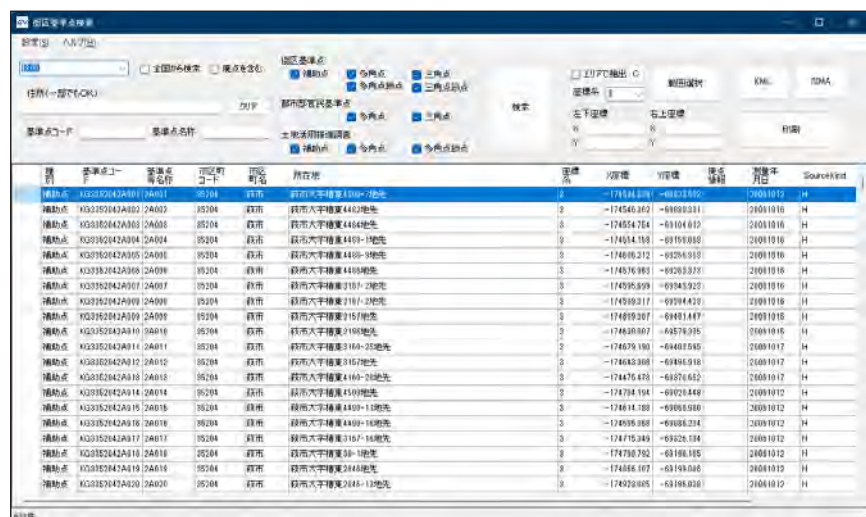
02 SIMA2KML (独自ビューア)



おもな機能

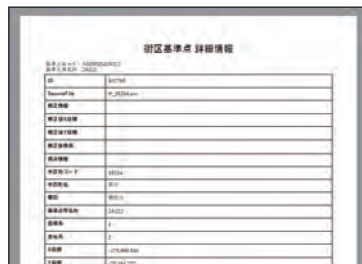
- ・SIMA(座標・画地)入出力機能
任意のSIMAデータもインポート可能
- ・履歴データ保存機能
インポートしたデータは、データベースに自動保存
- ・地図から変換
1点・1方向の剛体変換、座標値からの変換も可能
- ・KML出力
ポリゴン・線の色を任意に設定可能
- ・座標一覧 ・画地一覧
座標値、画地を一覧で表示可能
- ・地理院地図の背景表示に対応
標準地図・淡色地図、全国最新写真、
年代別航空写真(提供されている地域のみ)
- ・位置微調整機能
KML表示と印刷のための位置の微調整機能
- ・印刷機能
A4縦・横の印刷可能範囲に合わせて印刷

03 街区基準点ビューア



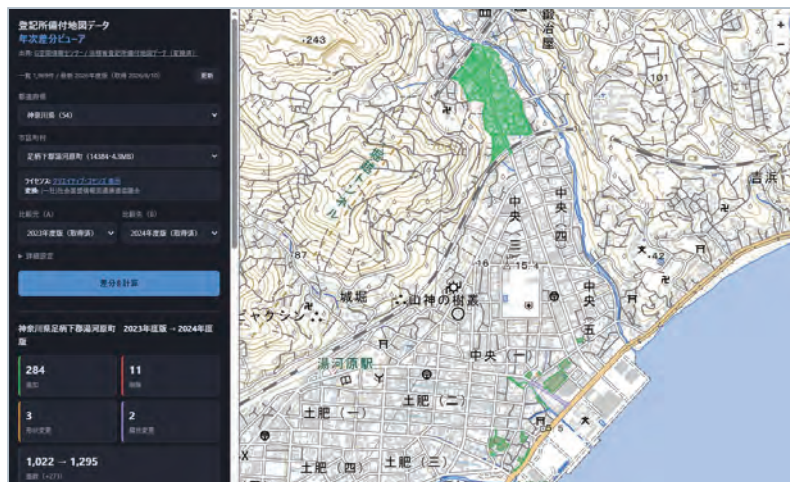
おもな機能

- ・公開情報センターで公開されているデータを収録
 節点・補助基準点及び平成16年度～18年度に実施した都市再生街区基本調査の成果、平成22年度より実施している都市部官民境界基本調査の成果提供 (<https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/toshisaisei-toshibukanmin>)
 より、データベースにインポートしています。
- ・検索機能
 住所の一部や、地図から検索可能
 街区補助点・節点も検索可能
- ・連携機能
 「詳細情報」画面から街区基準点ビューアを起動する
 周辺の街区基準点を自動で検索します。
- ・KML出力
 準点の種類ごとに色分けしたマーカーでKML出力
- ・SIMA出力
 座標をSIMAに変換可能
- ・印刷機能
 街区基準点の詳細情報の印刷



登記所備付地図データ 年次比較ツール

去年の地図と、今年の地図。どこが変わったか。



G空間情報センターで公開されている法務省 登記所備付地図データの年度版どうしを、筆(ふで)単位で突合します。追加・削除・形状変更だけでなく、重なりと面積の保存から分筆・合筆・再編・地番振替・換地までを推定し、地図上に色分けて示します。

1,965

対応市区町村(※2026.9月現在)

2022-2026

対応年度版(※2026.9月現在)

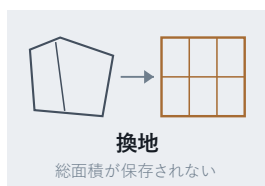
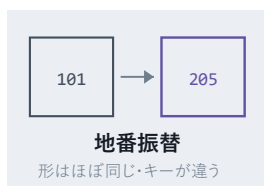
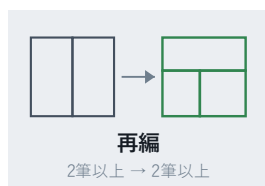
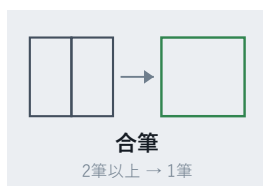
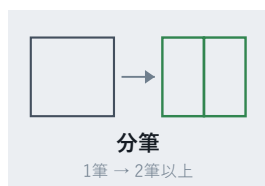
359,224

筆を70秒で突合(栗原市)

神奈川県足柄下郡湯河原町 2023年度版 → 2024年度版

01 検出・推定できること

■ 追加 ■ 削除 ■ 形状変更 ■ 属性変更 / 地番のキーで突合



02 使い方は3ステップ

1 市区町村を選ぶ

都道府県、市区町村の順に選びます。

2 2つの年度版を選ぶ

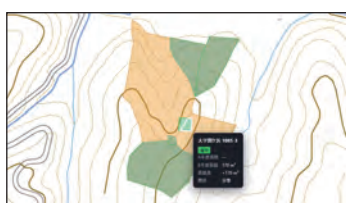
比較元(A)と比較先(B)。取得済みかどうか分かります。

3 「差分を計算」を押す

初回だけダウンロードし、2回目以降は取得済みのデータを利用します。

03 変更一覧

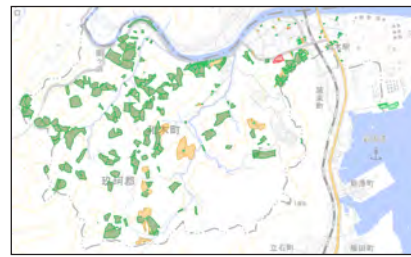
変更箇所	面積
分筆	15.4 (1.8%)
合筆	178.5 (1.8%)
再編	3,165.5 (1.8%)
地番振替	1,785.5 (1.8%)
換地	1,785.5 (1.8%)



変更箇所を一覧で表示します。クリックすることで、その場所を表示します。

04 概要表示

変更箇所	面積
分筆	366 (1.8%)
合筆	208 (1.8%)
再編	55 (1.8%)
地番振替	10,587 (10,745)
換地	163 (1.8%)



比較結果の概要を表示します。

ご確認ください

データのライセンスは全国で一律ではありません(CC BY 1,941 / CC0 14 / GFDL 9 / CC BY-SA 4.0 1)。権利者は法務省ではなく変換を行った(一社)社会基盤情報流通推進協議会です。ライセンスの解釈と適法性の判断は本アプリの範囲外です。また本アプリの判定は機械的な突合による推定であり、登記上の事実関係を保証するものではありません。

推奨する構成

OS Windows11/Windows10(64ビット環境)
メモリー 8GB以上 ディスク空き容量 10GB

※Microsoft(R)Windows(R)は米国マイクロソフト社の登録商標です。GoogleEarthの使用にあたっては、Google社の利用規約に基づいて、ご利用ください。その他記載されている社名、商品名は、商標又は登録商標です。

●お問い合わせは

株式会社マツキ

<https://www.mtki.co.jp/>

〒736-0086 広島市安芸区矢野南2-2-3

TEL:(082)881-0055 FAX:(082)881-0056

E-mail info@mtki.co.jp